

第27回つなぎ町夏祭り

8月7日、津奈木町総合グラウンドを会場につなぎ町夏祭りが開催されました。午後6時、津南保育園のドリル演奏で祭りがスタート。特設ステージでは、津奈木保育園の「さくら太鼓」や、平国小学校の「平国六方踊り」、民謡同好会の「倅せなみだ」、津奈ザイル改めTUNAGI-48の「プレイクダンス」など様々な催し物が披露されました。また、ステージの最後には秀岳館高校の「雅太鼓」が全国レベルの力強い演奏を披露し、会場からは大きな歓声が沸き起こりました。



↑皆で輪になって総踊り



↑ステージでの様々な催しに多くの方が詰め掛けました

ステージ後には、みんな待ちに待った花火大会。津奈木町自慢の真上に上がる迫力満点の花火が観客を魅了しました。祭りの最後に行われた「総踊り」では、大人も子どもも一緒に楽しく汗を流し、薄型テレビなど豪華賞品があたる抽選会では集まった多くの参加者が読み上げられる名前に歓声を上げ、今年も大盛況のうちに祭りの幕が下りました。

芦北郡消防ポンプ操法大会

7月25日、津奈木町B&G体育館前駐車場で熊本県消防協会芦北支部消防ポンプ操法大会が開催されました。本大会は2年に1度行なわれているもので、郡内の消防団員約250名が参加。本町からはポンプ車操法の部に役場機動隊、小型ポンプ操法の部に第5分団（内野・上下門・川内）と第6分団（平国上・平国下・辻・福浦）が出場しました。各分団とも約1カ月前から、本大会に向け毎日厳しい訓練に励み、万全の態勢で競技に臨みました。



↑第6分団の操法競技の様子



↑第5分団の操法競技の様子

当日は、立っているだけでも汗が噴き出してくるような炎天下の中、参加した選手は指揮者の号令にあわせ機敏な動作で練習の成果を発揮しました。

競技は操作員の規律と放水での倒すまでのタイムで審査され、上位の結果は次のとおりでした。

●ポンプ車操法の部

優勝 芦北町機動分団

2位 津奈木町機動隊

●小型ポンプ操法の部

優勝 芦北町第2分団

2位 芦北町第7分団

3位 津奈木町第5分団